



2025年9月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2025年10月24日

上場会社名 株式会社PLANT

上場取引所 東

コード番号 7646 URL <https://www.plant-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三ッ田 泰二

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営戦略室長 (氏名) 平田 憲昭

TEL 0776-72-0300

定時株主総会開催予定日 2025年12月19日

配当支払開始予定日

2025年11月25日

有価証券報告書提出予定日 2025年12月17日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の業績(2024年9月21日～2025年9月20日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	97,764	0.8	2,006	5.7	2,131	5.3	1,345	268.0
2024年9月期	98,585	1.1	2,128	35.6	2,249	23.2	365	99.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	194.91		9.1	5.7	2.1
2024年9月期	49.86		2.4	5.7	2.2

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 百万円 2024年9月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	37,009	15,321	41.4	2,219.17
2024年9月期	38,385	14,388	37.5	2,084.06

(参考) 自己資本 2025年9月期 15,321百万円 2024年9月期 14,388百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	2,272	3,163	1,027	3,699
2024年9月期	2,502	832	2,437	5,617

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期		20.00		30.00	50.00	353	100.3	2.4
2025年9月期		30.00		45.00	75.00	517	38.5	3.5
2026年9月期(予想)		40.00		55.00	95.00		42.9	

3. 2026年9月期の業績予想(2025年9月21日～2026年9月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,500	0.5	1,050	7.1	1,100	4.1	760	1.1	110.08
通期	99,000	1.3	2,200	9.6	2,300	7.9	1,530	13.7	221.61

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期	7,729,720 株	2024年9月期	7,729,720 株
期末自己株式数	2025年9月期	825,753 株	2024年9月期	825,752 株
期中平均株式数	2025年9月期	6,903,967 株	2024年9月期	7,333,586 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計上の見積もりの変更)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当事業年度(自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で穏やかに回復しましたが、米国の通商政策の影響や国際情勢の緊迫化、加えて物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響も景気を下押しするリスクとなりました。

小売業界においては、継続する商品の値上がりりが消費者の購買意欲に大きな影響を与えており、買い控えや節約志向を一層高めております。さらに人件費をはじめとした各種コストの増加や業態の垣根を越えた企業間の競争は、引き続き厳しい経営環境をもたらしております。

このような状況のもと、当社は、収益力の強化を最重要課題とし、下記施策に積極的に取り組んでおり、営業利益率3.00%以上の早期達成を目指してまいります。

a. 価値の発信 (P B商品開発や商販宣の連携の強化)

当社にしかない価値あるP B商品を開発し、目的来店性・粗利率アップを図るため、アパレルを中心に商品開発の強化を行っております。また、商品の良さをお客様に伝えきれていなかった課題から、商品開発の強化に加えて販売や宣伝との連携「商販宣の連携」による価値の発信を強化する取り組みを進めております。

b. R-9 (R=Revolution 業務改革による人件費9億円削減)

人口減による人手不足・労働単価上昇への対応として機械化等を推進し業務の合理化を図ります。その取組の一環として当社全23店舗でセルフレジ導入を完了させ、セルフレジ利用客数の増加によるレジに関わる人件費の削減を図っております。また精肉部門では、チャンスロス・廃棄ロスの削減及び店舗での作業時間の短縮を図るため、2024年10月にプロセスセンターを稼働いたしました。

以上の結果、当事業年度末における経営成績は、売上高は97,764百万円(前事業年度比0.8%減)となりました。利益におきましては、営業利益は2,006百万円(前事業年度比5.7%減)、経常利益は2,131百万円(前事業年度比5.3%減)、当期純利益は1,345百万円(前事業年度比268.0%増)となりました。

当社は、フーズ、ノンフーズ等の小売業という単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における資産合計は、前事業年度末に比べ、1,376百万円減少し、37,009百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,917百万円減少し、プロセスセンターの取得等により有形固定資産が503百万円増加したことによるものであります。

当事業年度末における負債合計は、前事業年度末に比べ、2,309百万円減少し、21,688百万円となりました。これは主に、未払金が2,127百万円減少したことによるものであります。

当事業年度末における純資産合計は、前事業年度末に比べ、932百万円増加し、15,321百万円となりました。これは主に、当期純利益が1,345百万円となり、剰余金の配当が414百万円あったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ1,917百万円減少し、3,699百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果得られた資金は2,272百万円(前年同期2,502百万円の獲得)となりました。これは主に、税引前当期純利益2,103百万円、減価償却費1,292百万円があった一方、売上債権の増加417百万円、未払消費税の減少198百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は3,163百万円(前年同期832百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得3,029百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果使用した資金は1,027百万円(前年同期2,437百万円の使用)となりました。これは、長期借入金の返済による支出480百万円、配当金の支払いによる支出414百万円があったことによるものであります。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
自己資本比率(%)	39.2	38.2	37.5	41.4
時価ベースの自己資本比率(%)	12.8	15.1	27.2	31.2
債務償還年数(年)	3.8	2.6	2.7	2.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	26.1	42.3	42.6	28.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は、期末株価×期末発行済株式数により算出しています。

(注2) 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債の内、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注3) 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 利払いは、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復が期待されますが、米国の通商政策の影響による下振れリスクには留意が必要と思われまます。

また物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響や人件費をはじめとした各種コストの増加、さらには業態の垣根を越えた企業間の競争により今後も経営環境は益々厳しさを増すものと思われまます。

このような状況のもと、第45期(2026年9月期)につきましても、引き続き「価値の発信(PB商品開発や商販宣の連携の強化)による売上増・粗利率アップ及び目的来店性を高め客数増」、「業務改革による人件費削減」を重点施策とし、収益構造改革に取り組んでまいります。

以上のことから、2026年9月期の業績見通しといたしましては、売上高99,000百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益2,200百万円(前年同期比9.6%増)、経常利益2,300百万円(前年同期比7.9%増)、当期純利益1,530百万円(前年同期比13.7%増)を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年9月20日)	当事業年度 (2025年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,617	3,699
売掛金	2,220	2,638
リース投資資産	17	11
商品	8,878	8,774
貯蔵品	61	43
その他	590	633
流動資産合計	17,385	15,800
固定資産		
有形固定資産		
建物	21,830	22,942
減価償却累計額	△15,514	△15,993
建物(純額)	6,315	6,948
構築物	3,403	3,455
減価償却累計額	△2,777	△2,839
構築物(純額)	625	615
機械及び装置	475	802
減価償却累計額	△256	△322
機械及び装置(純額)	218	480
車両運搬具	84	86
減価償却累計額	△67	△71
車両運搬具(純額)	17	14
工具、器具及び備品	3,246	3,463
減価償却累計額	△1,950	△2,310
工具、器具及び備品(純額)	1,295	1,152
土地	7,254	7,283
リース資産	2,819	2,796
減価償却累計額	△2,332	△2,378
リース資産(純額)	486	417
建設仮勘定	206	11
有形固定資産合計	16,420	16,924
無形固定資産		
借地権	1,032	1,015
ソフトウェア	426	432
リース資産	7	-
その他	6	15
無形固定資産合計	1,473	1,462
投資その他の資産		
投資有価証券	32	33
リース投資資産	93	81
長期前払費用	52	48
繰延税金資産	680	448
敷金及び保証金	2,225	2,186
その他	23	23
投資その他の資産合計	3,106	2,821
固定資産合計	21,000	21,208
資産合計	38,385	37,009

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年9月20日)	当事業年度 (2025年9月20日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	587	604
買掛金	6,800	6,587
1年内返済予定の長期借入金	480	480
リース債務	132	52
未払金	2,981	854
未払費用	1,133	1,199
未払法人税等	244	381
賞与引当金	554	581
その他	773	880
流動負債合計	13,688	11,620
固定負債		
長期借入金	5,520	5,040
リース債務	671	619
退職給付引当金	547	496
長期未払金	273	25
長期預り敷金保証金	270	254
資産除去債務	3,025	3,630
固定負債合計	10,308	10,067
負債合計	23,997	21,688
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,425	1,425
資本剰余金		
資本準備金	1,585	1,585
資本剰余金合計	1,585	1,585
利益剰余金		
利益準備金	257	257
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	1,764	1,685
別途積立金	3,141	3,141
繰越利益剰余金	7,510	8,521
利益剰余金合計	12,674	13,605
自己株式	△1,301	△1,301
株主資本合計	14,383	15,314
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4	6
評価・換算差額等合計	4	6
純資産合計	14,388	15,321
負債純資産合計	38,385	37,009

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)	当事業年度 (自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)
売上高		
商品売上高	98,174	97,350
不動産賃貸収入	411	413
売上高合計	98,585	97,764
売上原価		
商品期首棚卸高	8,621	8,878
当期商品仕入高	76,063	75,288
合計	84,685	84,167
商品期末棚卸高	8,878	8,774
商品売上原価	75,806	75,392
不動産賃貸原価	68	57
売上原価合計	75,874	75,450
売上総利益	22,711	22,313
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	9,009	9,055
賞与引当金繰入額	554	581
退職給付費用	98	130
減価償却費	1,391	1,285
その他	9,527	9,254
販売費及び一般管理費合計	20,582	20,307
営業利益	2,128	2,006
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	9
受取手数料	150	145
助成金収入	25	27
支援金収入	—	17
雑収入	36	28
営業外収益合計	216	228
営業外費用		
支払利息	60	79
雑損失	35	24
営業外費用合計	95	103
経常利益	2,249	2,131
特別利益		
補助金収入	9	—
資産除去債務戻入益	119	—
固定資産売却益	18	—
特別利益合計	148	—
特別損失		
減損損失	1,575	27
特別損失合計	1,575	27
税引前当期純利益	821	2,103
法人税、住民税及び事業税	458	526
法人税等調整額	△2	231
法人税等合計	455	758
当期純利益	365	1,345

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
				固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	1,425	1,585	257	1,836	3,141	7,592	12,828	△164	15,674
当期変動額									
自己株式の取得								△1,301	△1,301
自己株式の消却						△164	△164	164	—
固定資産圧縮積立金の積立				6		△6	—		—
固定資産圧縮積立金の取崩				△79		79	—		—
剰余金の配当						△355	△355		△355
当期純利益						365	365		365
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	△72	—	△82	△154	△1,136	△1,291
当期末残高	1,425	1,585	257	1,764	3,141	7,510	12,674	△1,301	14,383

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	—	15,674
当期変動額		
自己株式の取得		△1,301
自己株式の消却		—
固定資産圧縮積立金の積立		—
固定資産圧縮積立金の取崩		—
剰余金の配当		△355
当期純利益		365
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4	4
当期変動額合計	4	△1,286
当期末残高	4	14,388

当事業年度(自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				利益剰余 金合計		
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金						
				固定資産 圧縮積立 金	別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	1,425	1,585	257	1,764	3,141	7,510	12,674	△1,301	14,383	
当期変動額										
自己株式の取得								△0	△0	
固定資産圧縮積立金の 取崩				△79		79	—		—	
剰余金の配当						△414	△414		△414	
当期純利益						1,345	1,345		1,345	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	△79	—	1,010	931	△0	931	
当期末残高	1,425	1,585	257	1,685	3,141	8,521	13,605	△1,301	15,314	

	評価・換 算差額等	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	
当期首残高	4	14,388
当期変動額		
自己株式の取得		△0
固定資産圧縮積立金の 取崩		—
剰余金の配当		△414
当期純利益		1,345
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1	1
当期変動額合計	1	932
当期末残高	6	15,321

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)	当事業年度 (自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	821	2,103
減価償却費	1,399	1,292
長期前払費用償却額	3	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26	26
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△25	△50
減損損失	1,575	27
補助金収入	△9	—
資産除去債務戻入益	△119	—
固定資産売却益	△18	—
受取利息及び受取配当金	△3	△9
支払利息	60	79
売上債権の増減額 (△は増加)	△20	△417
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△283	121
仕入債務の増減額 (△は減少)	△130	△195
未払消費税等の増減額 (△は減少)	78	△198
未払金の増減額 (△は減少)	42	△148
長期未払金の増減額 (△は減少)	△274	△247
その他	△53	349
小計	3,015	2,733
利息及び配当金の受取額	1	6
利息の支払額	△58	△78
補助金の受取額	9	—
法人税等の支払額	△464	△389
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,502	2,272
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△691	△3,029
無形固定資産の取得による支出	△219	△174
敷金及び保証金の差入による支出	△2	—
敷金及び保証金の回収による収入	23	40
有形固定資産の売却による収入	60	—
その他	△2	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△832	△3,163
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△480	△480
配当金の支払額	△355	△414
自己株式の取得による支出	△1,301	△0
その他	△300	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,437	△1,027
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△766	△1,917
現金及び現金同等物の期首残高	6,383	5,617
現金及び現金同等物の期末残高	5,617	3,699

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当事業年度において、店舗施設に係る不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、原状回復費用の新たな情報の入手に伴い、将来における店舗の退去時に必要とされる原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額562百万円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、当該見積りの変更による、当事業年度の損益に与える影響はありません。

(持分法損益等)

当社は、関連会社がないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、フーズ、ノンフーズ等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	フーズ	ノンフーズ	その他	合計
外部顧客への売上高	66,542	31,631	411	98,585

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	フーズ	ノンフーズ	その他	合計
外部顧客への売上高	65,228	32,122	413	97,764

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

項目	前事業年度 (自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)	当事業年度 (自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)
1株当たり純資産額（円）	2,084.06	2,219.17
1株当たり当期純利益（円）	49.86	194.91

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度末 (2024年9月20日)	当事業年度末 (2025年9月20日)
純資産の部の合計額（百万円）	14,388	15,321
普通株式に係る期末の純資産額（百万円）	14,388	15,321
期末の普通株式の数（株）	6,903,968	6,903,967

(注) 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)	当事業年度 (自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)
当期純利益（百万円）	365	1,345
普通株式に係る当期純利益（百万円）	365	1,345
期中平均株式数（株）	7,333,586	6,903,968

（重要な後発事象）

該当事項はありません。